

学科 学年	E3	科目 分類	数学AII Mathematics All	講義 必修	後期 2単位	学習教育 目標 B	担当	待田芳徳 MACHIDA Yoshinori
概要	関数を解析する重要な方法である微分、積分を、2変数の関数に拡張しているを調べる。偏微分では極値問題、重積分では体積を求めることを主眼におく。さらに、関数の出所である微分方程式を基本的かつ応用のある常微分方程式の1階と線形の場合に調べる。							
科目目標 (到達目標)	偏微分にしる、重積分にしる、グラフの概形や図形を常に頭におきながら調べる。微分方程式を数 理物理に題材にとりながら生きたものとしてとらえる。							
教科書 器材等	微分・積分II、問題集(大日本図書)							
評価の基準と 方法	授業態度(40%)、レポート(20%)、試験(40%)など総合的に判断する。							
関連科目	微分・積分							
授業計画								
第1週	1階微分方程式の定義と意味							
第2週	変数分離形							
第3週	同次形							
第4週	線形							
第5週	ベルヌーイ型							
第6週	リッカチ型							
第7週	クレロー型							
第8週	後期中間試験							
第9週	線形微分方程式の一般論							
第10週	定数係数同次DE							
第11週	定数係数非同次DE							
第12週	変数係数2階							
第13週	変数係数級数展開							
第14週	その他							
第15週	後期末試験							
オフィスア ワー								
備 考								